

以上のようない見書が提出されております。

したがって、これによって今さらあえて非核都市宣言を行く必要はないのではなかというふうな御議論もあろうかと存じます。ならばなほさうのこと、この決議に沿う非核都市宣言をお願いすることは全く今までの議会のあり方に矛盾するものではなく、無理のないお願いであると信ずるものでございます。

調査不十分な面もあろうかと存じます。この非核宣言都市は七月末現在、全国で四百六十都市、多摩二十六市におきましても過半数を超え、十七市が超党派の合意のもとに宣言を行っております。

何とぞよろしく御審議の上、本請願を御採択賜りますようお願い申し上げます。

して、趣旨説明といたす次第でございます。どうかよろしくお願いいたします。(拍手)

○議長(森田吉男君) 以上で紹介議員の趣旨説明は終わりました。

これより本請願に対する質疑を行います。

○十一番(原 敏子君) 今の紹介議員の関心にお尋ねしたいんですけれども、今、登壇して述べられました中で、市内上空飛行が各政党のイデオロギーと云々というふう

に言われましたけれども、上空飛行とその政党のイデオロギーとはどのような関係があるか、お尋ねしたいと思っております。

○二十四番(関 米吉君) いろいろと尋ねた見解の相違があらうかと思っております。横田基地の飛行機がここを飛ぶということについて、これは現在の日本に置かれてある政治的宿命といえます。政治的状況から言いますと、やむを得ないんだというふうな、これをあえて忍従するといふお考えの議員の方も、私はありだろうと思っております。

そういうことから、この問題はやはりそれぞれの政党の立っている立場等によりまして、やはり相違があらうものではないかと、かように考えられている次第でございます。

以上、「了解」「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田吉男君) 以上で質疑を終わります。

請願第六十一号については、お手元に御配付の別紙付託表のとおり、総務委員会に付託いたします。

お諮りいたします。

ただいま総務委員会に付託いたしました請願第六十一号は、閉会中の継続審査とすることと御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君) 御異議なしと認めます。よつて請願第六十一四号は、閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。

○議長(森田治男君) 日程第二十三 陳情第六十一二号 無認可保育室の助成に關する陳情書を議題といたします。

本陳情書について御意見がありましたらお願いいたします。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君) 以上で意見を終ります。

陳情第六十一二号については、お手元に御配付の別紙付託表のとおり厚生委員会に付託いたします。

お諮りいたします。

ただいま厚生委員会に付託いたしました陳情第六十一二号は、閉会中の継続審査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君) 御異議なしと認めます。よつて陳情第六十一二号は、閉会中

の継続審査とすることに決定いたしました。

○議長(森田治男君) 日程第二十四 閉会中の継続審査申し出についてを議題といたします。

三常任委員長から目下同委員会において審査中の案件について会議規則第七十条の規定により、お手元に御配付のとおり閉会中の継続審査の申し出が五件ありました。

本件申し出中、請願第六十一三号については、起立により採決いたします。

お諮りいたします。

請願第六十一三号は、総務委員長の申し出のとおり閉会中の継続審査とすることに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(森田治男君) 起立多数と認めます。よつて請願第六十一三号は、申し出のとおり閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。

次に、本件申し出のうち建設及び厚生委員会所管の四件についてお諮りいた

します。

本四件は、建設及び厚生委員長の申し出のとおり、閉会中の継続審査とするにとり御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君) 御異議なしと認めます。よって建設及び厚生委員会所管の四件は、それぞれ申し出のとおり閉会中の継続審査とするにとり決定いたしました。

○議長(森田治男君) 日程第二十五 特定事件の継続調査についてを議題といたします。

委員会の特定事件については、三常任委員会から継続調査の要求がありました。不件は、お手元へ御配付のとおり閉会中の継続調査としたいと思っておりますが、御

異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君) 御異議なしと認めます。よって本件特定事件は、閉会中

の継続調査とすることに決定いたしました。

○議長(森田治男君) 以上をもって本日の日程は全部終了いたしました。会議を閉じます。

これをもって昭和六十年第三回福生市議会定例会を閉会いたします。
午後三時五十九分 閉議・閉会

署名議員

福生市議会議長

議員

議員

議員

議員

議員

森田治男

指田保雄

関米吉

お尾栄次

林田武

在原博

福総庶癸第千九百四十五号

昭和六十年九月十三日

福生市長 田村 匡雄 印

福生市議会議長

森田治男殿

追加議案の送付について

昭和六十年第三回福生市議会定例会に提案するため、次の議案を追加して送付します。

議案第七十九号 昭和六十年年度福生市一般会計補正予算（第四号）

議案第八十号

昭和五十九年度福生市一般会計決算認定について

三
議案第八十一号
昭和五十九年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

四
議案第八十二号
昭和五十九年度福生市老人保健医療特別会計決算認定について

五
議案第八十三号
昭和五十九年度福生市福生都市計画事業福生土地地区画整理事業

計決算認定について

六 議案第八十四号

昭和五十九年度福生市下水道事業会計決算認定について

- 七 議案第八十五号 昭和五十九年度福生市受託水道事業会計決算認定について
- 八 議案第八十六号 福生第三市営住宅建築工事請負契約
- 九 議案第八十七号 負担付き贈与の受領について
- 十 議案第八十八号 福生市教育委員会委員の任命について
- 十一 議案第八十九号 福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 十二 議案第九十号 福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について

請願第六十一四号

「福生市に非核都市宣言を求める」請願書

紹介議員

遠	東	関
藤	田	米
洋	正	吉
一	治	
㊦	㊦	㊦

(請願の趣旨)

福生市に「非核都市宣言」を実現するよう請願いたします。

(請願の内容)

私たちの住む地球には、現在五万発もの核兵器が備蓄されていると言われています。その爆発力は広島型原爆の百五十万倍以上に相当します。そしてそれは、人類を百回以上も滅ぼせる途方もない力を持っています。

ヒロシマ・ナガサキの惨状から四十年、今も世界で多くの人びとが被爆のために苦しんでいます。

平和を求める人々の声に反して、世界各地で戦争がおきています。それらは、偶発核戦争に発展する危険性に満ち満ちています。

この人類生存の瀬戸際に立たされたいまこそ、私たちが、核戦争に反対し、あらゆる国の核兵器廃絶を声大にして叫ぶのは、人間として当然のことです。何より子供たちの未来のためでもあります。

ここに、私たちは、福生市に「非核都市宣言」を求めます。

- 一、福生市民として世界に訴えます。
- 二、「核疑惑」が言われる横田基地を抱えるまちに住む市民として訴えます。
- 三、市民の力で「非核都市宣言」を実現させましょう。

昭和六十年九月十日

請願者

福生市北田園一―十一―四

「福生市に非核都市宣言をもとめる会」

代表 田 辺 恒 久 ㊦

他千九百四十五人

福生市議会議長

森 田 治 男 殿

陳情第六十一―二号

無認可保育室の助成に関する陳情書

(一) 要 旨

一、三多摩市町村の子どもたちが、格差無く、等しく発達を保障されるように児童の処遇費を東京都の助成金と同額程度に増額してください。

二、他市に預けられている児童に対しては、自市で預けられている場合と同額の助成金を、保育室に出してください。

三、施設運営費の助成をしてください。

四、三多摩各市町村の保育室助成金請求に関する事務を簡素化し、可能な限り統一してください。

(二) 理 由

日頃の御配慮ありがとうございます。私たち無認可保育室は、産休明けからの乳児保育を初め、長時間保育、さらには、これから職を捜す人のための保育など、地域住民の多様な保育要求を受け止めて、自治体ではまだ実施されていない部分を補う役割を果たしています。

無認可保育室は、都及び市町村の助成金と、高額な保育料と、経営者や保育者の献身的な働きによつて維持されています。

最近の不況、物価高、実質的な賃金の目減りによつて、父母の生活は苦しく、これ以上保育料を値上げすることはできません。しかし、子どもの処遇は、最低基準をやつと維持している状態なので、この状況を御理解いただき、無認可保育室に対し、温かい御援助を、よろしくお願いいたします。

昭和六十年九月十日

陳情者

田無市本町四一十一一九

ひまわり共同保育園

東京都無認可保育所連絡協議会

三多摩連絡会代表者 後 山 和 子 ㊤

福生市議会議長

森 田 治 男 殿

昭和五十九年度福生市一般会計決算審査特別委員会委員長及び同副委員長の
互選結果報告

昭和五十九年度福生市一般会計決算審査特別委員会の委員長及び同副委員長を互選の結果、次のとおり決定したので報告します。

一、昭和五十九年度福生市一般会計決算審査特別委員会

委員長

村野和子

同副委員長

杜原博一

昭和六十年 九月十九日

昭和五十九年度福生市一般会計決算審査特別委員会

委員

木村徳藏

福生市議会議長

木村 治男 殿

審査報告

議案審査報告書

一件 名 議案第六十九号 福生市学校給食センター運営審議会条例の一

部を改正する条例

二 委員会付託月日 昭和六十年九月六日（第三回福生市議会定例会）

三 委員会開会月日 昭和六十年九月十日 午前九時

本委員会に付託された右議案については、審査の結果、原案を可決すべきものと決定した。

右のとおり報告いたします。

昭和六十年九月十日

総務委員会

委員長 井 上 寅 吉

福生市議会議長

森 田 治 男 殿